

令和6年度3月号 [3月15日(発行)]



# 東風だより

川口市立東中学校  
川口市東本郷2-20-47番地  
TEL 048-281-4065  
特別支援学級 285-2423  
さわやか相談室 281-4627  
<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/higashi-j/>

## 伝統

校長 柳田 勇

昨日、それぞれの思いを胸に秘め、78期が卒業していきました。卒業生としての覚悟をもった立ち振る舞いは、とても立派なものでした。人生には、幾つかの節目があると思います。中学校の卒業は、義務教育で出会った仲間との別れも含まれます。人生の中で一つの大きな節目であると感じております。昨日も、友人といつまでも別れを惜しむ姿が印象的でした。また、卒業生を温かなまなざしで見守る保護者の方々にも、この十五年の月日を感じずにはいられませんでした。無事に卒業式を終えられたことに、胸をなでおろしている次第です。

本校の卒業式は、会場の関係で在校生が参加することができません。そのため、先日行った卒業式予行を生徒で行う卒業式と位置づけて実施しております。卒業生の自信に満ちた返事、所作、合唱などは、1・2年生にとっては何物にも代えがたいメッセージになったと感じております。在校生も進級を控え、改めて中学校生活を見返すきっかけとなりました。そのことを実感したのは、卒業式準備の様子です。自分に与えられた役割を、黙々と丁寧に行う姿は、卒業を祝うことを行動で示すものでした。東中学校のよい引き継ぎができたと思っております。

昨今、時代の変化や新型コロナウイルス蔓延の影響などもあり、生活様式も様々に変化しています。これからの未来は、さらに今以上に大きく変わることが予想できます。しかし、昨日の卒業式を終え、改めて、「伝統」の大切さを実感いたしました。東中学校の卒業生は、78年の年月をかけ16,183人となりました。昨日も保護者の方から、「私も東中学校出身で、親として東中学校の卒業式に参加できたことがうれしいです」と声をかけられました。また、地域の方からは、「東中学校の生徒が活躍していると卒業生としてうれしいです」などの声をかけていただいております。東中学校に脈々と繋がる、伝統を感じずにはいられません。先述した通り、先輩から後輩へ、卒業生から在校生へと引き継がれる、言葉では言い表せない「伝統」は確実にあり、今後も引き継がれていくのだと思います。

大切にすべき思いや行動は、人や集団から自然と雰囲気のでているのかもしれませんが。生活をしていく中で、その集団に所属しているからこそ学ぶことも多くあるかと思えます。そのやり方がすべてなのではなく、集団によって様々です。卒業生は、新たな生活が始まります。はじめは慣れないことも多くあると思います。しかし、自然とその集団での伝統を引き継ぐことになると思います。この繰り返しにより、様々な価値観を得ていくのだと思います。東中学校に引き継がれている伝統は、言葉にすると人それぞれきっと違わずです。しかし、その思いや行動は共通するようになります。これからも、東中学校の伝統を大切に、学校教育を行っていくことを覚悟した卒業式となりました。